

平成 26 年度 学校関係者評価の結果報告書（1 学期分）

学校評価の取組は一昨年度より実施してきておりますが、学校評価に対する捉え方に個人差がまだあるように思われます。教職員にとっての評価の目的は、自身の保育・教育を振り返り、反省したことを次の指導に生かしていくことであり、そうした振り返り、反省の材料となるのが、学校関係者の方のご意見であり、評価でもあります。常に、次の保育・教育を見直し、改善を図れるような学校評価となるよう、今後も継続して取り組んでいきたいと思っております。

I 学校関係者による評価

（回収率：82 %）

（ A：当てはまる B：やや当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない ）

	評価項目	A	B	C	D
1	子どもさんは、楽しく幼稚園に通っている。	81 %	19 %	0 %	0 %
2	子どもさんは、幼稚園から出された課題を、自分なりの力でやり遂げようとしている。	52	38	5	5
3	幼稚園は、教育方針や園行事などについてわかりやすく伝えている。	18	64	14	4
4	子ども一人一人が大切にされ、認められる幼稚園になっている。	33	62	0	5
5	幼稚園は、保護者の方の協力や場を生かした保育・教育を行っている。	29	52	14	5
6	幼稚園は、園内の清掃や整理整頓に努め、子ども達が気持ちよく園生活が送れるよう心掛けている。	73	27	0	0
7	幼稚園は、子ども達の安全に配慮した運営を行っている。	41	50	9	0
8	幼稚園は、保護者のニーズや願いを踏まえた保育・教育を行っている。	29	52	10	9

【考 察】

I の「学校関係者の評価」について、特に「楽しく幼稚園に通っている」や「園内の清掃や整理整頓」、「安全に配慮した園運営」では一定の評価を受けています。一方で、「教育方針や園行事のわかりやすい啓発」、「保護者の協力等を生かした保育・教育」、「保護者のニーズ等を踏まえた保育・教育」の評価項目では、C評価・D評価が合わせて 20%弱であったことに対しては、しっかりと受け止めて対処していく必要があると考えています。

Ⅱ 別添の「平成 26 年度 教職員の自己評価集計結果とその考察（1 学期分）」についての 学校関係者の主な感想・意見等

- ・ A 評価、B 評価が大半を占めており、先生方の意識の高さを改めてデータとして見られて、納得ができます。藤幼稚園の評判もいいはずだと納得です。そのような幼稚園に子どもを預けられて、親としてとても安心して子どもを通わせることができます。ありがとうございます。
- ・ 園児たちのためにいろいろと考えてみえ、また、保護者とのつながりもきちんと考えてみえることがよく分かりました。地域や自然や社会との関わりについては、地域、小学校、幼稚園とのつながりをもう少し固める場をもつことが大切かと思います。上の子が通う小学校は、全校生徒が 100 人もいません。1 年生から 6 年生まで、学年は関係なく遊んだりしています。幼稚園でも、年長・年中・年少・ぺんぎん組、関係なく一生に触れ合う時間があってもいいのではないのでしょうか。
- ・ 集計結果をみて、全体的に B 評価が多く良いと思います。
- ・ 教職員の方々には、日々園児たちをよく見て頂いていると思います。特に不満はありません。
- ・ 自信をもって、「A 評価」と言って下さい。不安になります。
- ・ 「C 評価」のあまり出来ていないという答えが、ふさわしいと思う。
- ・ 先生方が丁寧に教育・保育をされている感じが、わかっていいと思います。
- ・ 概ね自己評価は、真ん中のやや上に票が集まるものです。案の定、統計的な結果みたいになっています。それよりも本当に知りたいのは、それぞれの先生の反省と今後の取り組み方だと感じますが如何でしょうか。
- ・ 安全面ですが、外遊びの際、一緒に遊ぶ先生と全体の安全を見る先生の役割を決めるなどすると、もっと良いのかなと思います。建物の後ろなどであまり遊ばないようにするか、よく見るかしてほしいです。
- ・ 「Ⅳ地域や自然や社会との関わり」に関する評価が、総じて低いように思われますので、藤幼稚園の地域での果たすべき役割、園としての存在意義、使命などについて、教職員の方々が話し合う機会をもたれることも大切であるように感じました。
- ・ A 評価、B 評価の割合が全体的に非常に高く、保育全体の取り組みに対して、日々努力しておられることが窺え、とても魅力的な園だと感じる。特に「幼児理解」「指導との関わり」の部分が、高い評価であることは、好印象を受ける。また、「地域や自然や社会とのかかわり」を園の大きな教育課題としておられるが、子ども達の成長にとっては、とても重要な部分だと思われるので、ぜひ様々な対応策案を考えて頂きたい。“地域の方々による絵本の読み聞かせ”も考えて頂きたい。基本かつ重要な取り組みだと思う。
- ・ Ⅲの保護者への対応について、園側が出来ていると評価していますが、ここ最近、保護者の園に対する不満をよく耳にします（保護者の意見を聞いてくれない等）。行事ご

とにアンケートをとるなどしてみてはどうでしょうか。

- ・子どもが一日の半分以上を過ごす場所として、「Ⅱ保育のあり方、幼児への対応について」にC・D評価があることに少し驚きました。集団生活の中で、子どもの身を守り育ててくれるのは、先生方に頼るしかありませんので、幼児への対応に重きを置いていただけたらと思いました。
- ・項目ⅠとⅡで、自己評価をDにした先生が一人もいなかったことに安心しました。項目Ⅳの地域との関わりでは課題があるとありましたが、今年は公園で行われる夏祭りでの盆踊りへの参加のプリントを頂きました。これは、地域との関わりへの具体的な対応策を早速取られたのではと思い、感心しました。このことから、教育に関する項目でのC評価も減らすように改善していただければと思います。
- ・明確な教育方針と教育目標のもと、先生方が共通理解を図り、協力と連携をする体制がつけられていることがわかります。「小学校との連携」についての課題は、小学校側の課題でもあります。お互い多忙な中ではありますが、少しでも交流や情報交換ができるよう、意識していきたいと思います。
- ・日常より先生方には、子ども一人一人をしっかり見て頂いていると感じ、とてもありがたく思っています。全体的な感想としては、先生方にはすごく頑張って頂いているなあと感じました。Ⅰの保育の計画性、環境の構成の項目での主体的、自らというkeywordについては、私も先生方と同じように思っています。危険と隣り合わせ、年齢の幅があるという点を考慮すると確かに難しいと思うのですが、年齢が上の子ども達にとっては、遊具遊びが少し物足りないのかなと思います。少し難しいけれど頑張れば出来るかもという遊具遊び、また、自由な発想での遊びが出来ればいいなと思います。Ⅳの地域の関わりについて、少しずつ関わりが進んでいるように感じますが、特に小学校への敷居をもう少し低く、子ども達が感じられるような取組をお願いしたいと思います。

Ⅲ その他、本園の教育についての学校関係者の主な意見等

- ・地域や自然、社会との関わりで、小学校が近いですので、もっと交流があればいいなと思います。年長組になったら、もうすぐ1年生ということで1回程交流があると思いますが、散歩へ行くなどもう少し交流があればいいなと思います。行事も盛りだくさんで先生方の負担を考えると、無理かなと思います……。藤幼稚園の先生方は素晴らしい方が多く、子どもも幼稚園が大好きです。いつも感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。
- ・今後もより良い園のために、どうぞよろしくお願い致します。
- ・教育ではありませんが、「子どもたちの安全」について、食の安全という意味で、もう少し給食担当の先生たちを中心に、アレルギーについての知識と理解をお願いしたい

と思います。

- 親と先生の絆がなく、先生方の協力がなかったので、幼稚園選びは間違えたと思っている。もっと子ども一人一人に平等に接してほしい。
- 最近の藤幼稚園は、見せるための幼稚園に見えます。園児のためではなく、園のためなのです。本来、長所も短所もその子の個性として扱うべきものが、こうであるべき的な指導になってきていると感じます。ただし、今の担任の先生には、大変満足しています。一度、他の幼稚園の保護者感想をご覧になってみてください。
- 給食ですが、写真などもないので、どのようなものをどの位食べているのか、知りたい。HPなどにアップしてほしい。
- 小学校へ進学するために必要となる素養などを教えていただくほか、園児個々の特長を伸ばす教育に引き続き努めていただければと思います。
- P T Aの活動についてですが、どの保護者の方も子ども達のためにとっても協力的です。しかし、一方で、学級委員や本部役員の負担が大きいように思います。子ども達のためにしていることが、自分の子どものためにはなっていないように思う時があります（納涼祭を一緒に回れなかったり等）。P T Aのシステムの改善とより一層の先生方の協力をお願いしたいと思います。
- 他の場所で様々な子ども達の姿を見るにつけ、遊びから得られる経験がとても不足しているように感じています。是非“自由遊び”の重要性を知って頂きたいと思います。対人的抵抗力と社会性を身に付けるためにも、自由遊びの時間を大切にしてくださいと願います。
- 子どもが毎日、笑顔で幼稚園に通い、習った歌や作ったもの等を嬉しそうに教えてくれるので、満足しております。また、毎朝、園長先生が門で声をかけてくださることが、とても嬉しいようです。ありがとございます。
- 最近のP T A活動について、少し違和感を感じます。園の行事、P T Aの行事と明らかに壁があるように思います。もう少し両方が近い距離で先生方+親の一体で子ども達のために活動をしていけたらと思います。